

2026年6月吉日

株式会社シード・プランニング

5G SA・6G における IoT／サービス市場の実態を調査、

2025年の市場規模は約12兆6,500億円に

～物流・流通、自動車、医用・ヘルスケアなど10分野137市場を分析～

5G SA・6G における  
IoT／サービス市場の実態

10分野137市場／ローカル5G連携のIoT市場



株株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区 梅田佳夫社長、以下シード・プランニング）は、IoT 通信サービスの活用が幅広い産業・社会領域へ拡大していることに着目し、10 分野 137 市場の実態を調査し、その結果を発表したことをお知らせいたします。

●調査の詳細はこちら

<https://www.seedplanning.co.jp/news/6382/>

## ◆ 調査の背景と目的

近年、労働人口の減少や高齢化の進展を背景に、製造業や物流、建設、農業など幅広い産業で効率化・省力化へのニーズが高まっています。

また、5G SA、ローカル 5G、Beyond 5G/6G、LPWA、衛星通信など通信技術の高度化に加え、AI 技術の進展や IoT デバイスの低コスト化・長寿命化も進み、IoT 活用の裾野は拡大しています。

こうした環境変化を踏まえ、IoT サービス市場を定量・定性の両面から分析し、注目 10 分野 137 市場の実態を公表することとしました。

※10 分野は産業用/製造、物流・流通、医用・ヘルスケア、住宅・ホーム関連、多数接続・遠隔監視 IoT、建設、農林水産、自動車、セキュリティ、公共・社会インフラ

## ◆ 調査について

■2030 年度における IoT サービス市場は約 22 兆円、2024~2030 年度の年平均成長率 (CAGR) は 12.6%

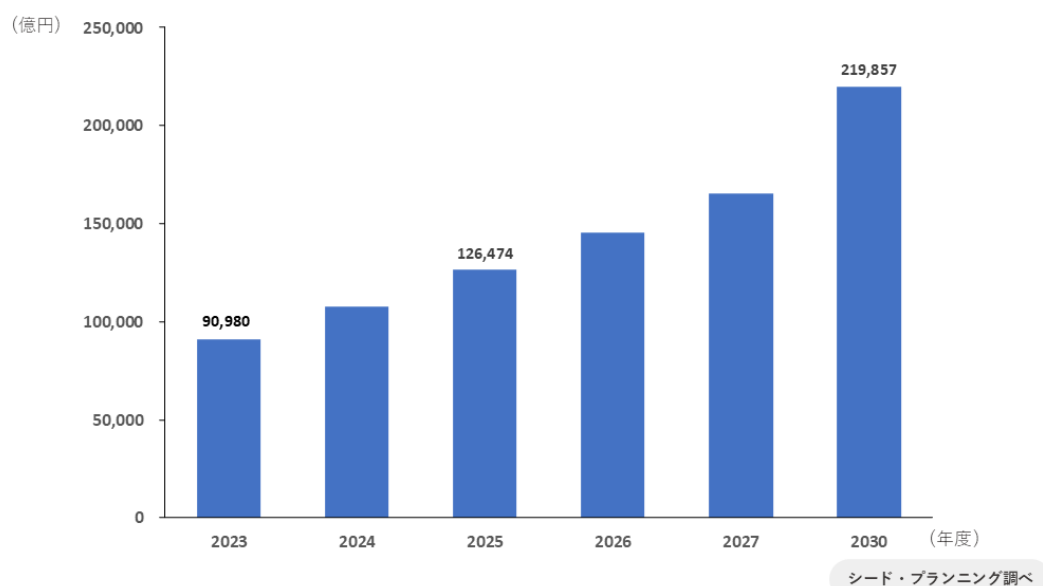
IoT サービス市場 (10 分野 137 市場) は、2023 年度の約 9 兆円から 2025 年度には約 12 兆 6,500 億円へ拡大し、2030 年度には約 22 兆円に達すると予測されます。

労働人口の減少や高齢化を背景に、製造業、物流、建設、農林水産業など幅広い産業分野で効率化・省力化ニーズが高まっていることに加え、5G SA、ローカル 5G、Beyond 5G/6G、LPWA、衛星通信など通信インフラの高度化、さらには AI 技術の進展や IoT デバイスの低コスト化・長寿命化が市場拡大を後押ししています。

特に物流・流通、自動車、医用・ヘルスケア、住宅・ホーム関連分野を中心に導入が進んでおり、今後もさまざまな産業・社会インフラ領域で IoT 活用が加速するとみられます。

## 5G SA・6G におけるIoT/サービス市場の実態

IoTサービス市場 (10分野137市場) の市場金額予測



## ■2030 年度におけるモバイル WAN 5G/4G 契約数は、2025 年度比 160%

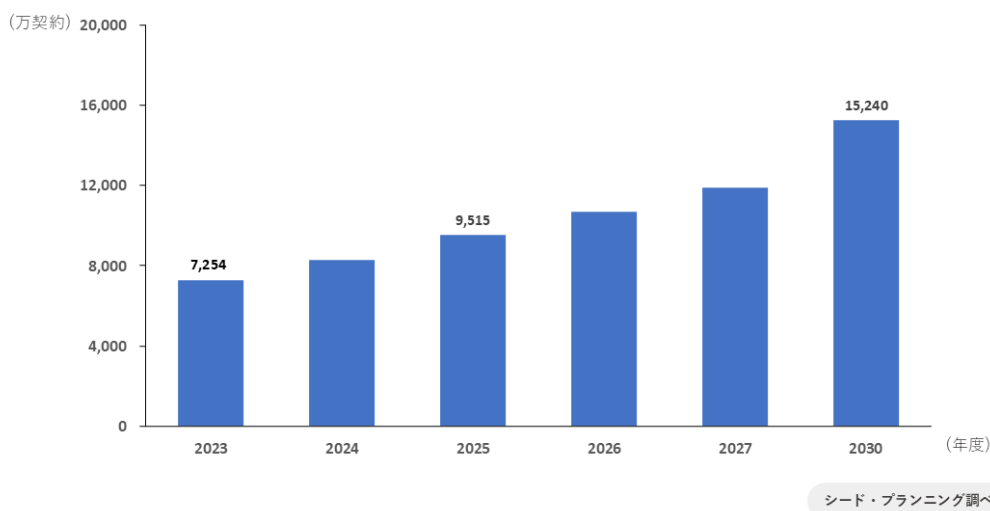
モバイル WAN 5G/4G 契約数は、2025 年度の 9,515 万契約から 2030 年度には 1 億 5,240 万契約へ拡大すると予測されます。

スマートフォン契約数の伸びが鈍化する一方で、セルラーIoT 通信モジュールの利用は引き続き拡大しており、製造設備の遠隔監視、物流管理、車両管理、社会インフラ監視など幅広い用途で導入が進んでいます。

また、5G SA や RedCap など IoT 向け通信技術の普及により、多様な IoT 機器の接続需要が高まり、法人向け IoT 通信市場の成長が続くとみられます。

## 5G SA・6G におけるIoT/サービス市場の実態

モバイルWAN 5G/4G契約数予測



## ■2030 年度における近接無線/ローカル NW 数はセルラー回線数の約 12 倍に

セルラー通信は IoT システム全体の一部に過ぎず、多数のセンサーや機器を収容するローカル NW の存在感が今後さらに高まります。2030 年度における近接無線/ローカル NW 数は、2025 年度比 136% となり、10 分野合計ではセルラー1 回線に対して約 12 倍の規模になると予測されます。

IoT の普及が進むにつれ、通信事業者のモバイルネットワークだけでなく、Wi-Fi や Bluetooth、920MHz 帯無線などの近接無線を活用したセンサーネットワークの重要性が高まっています。

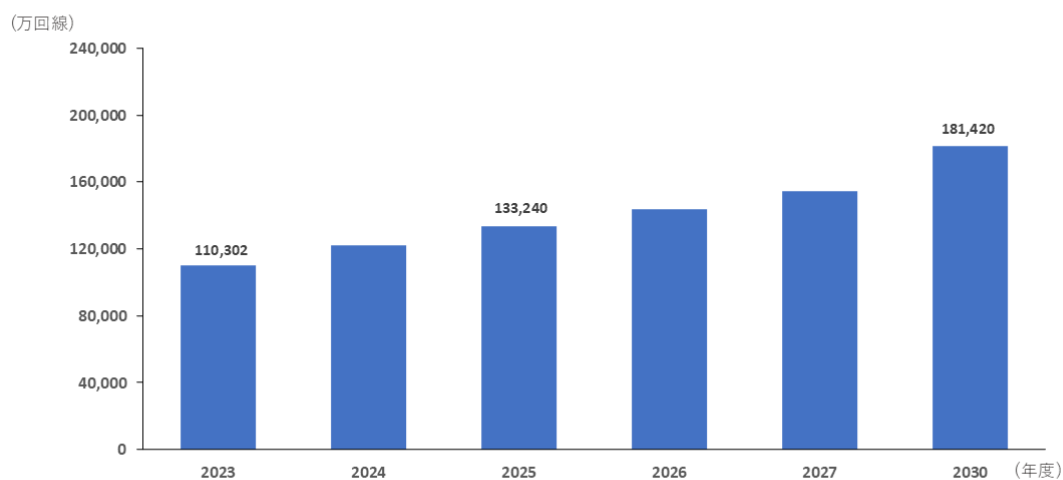
今後は 5G SA やローカル 5G との連携が進み、広域通信と近接無線を組み合わせた IoT システムの導入がさらに拡大するとみられます。

近接無線/ローカル NW には、Wi-Fi、Bluetooth、920MHz 帯無線、特定小電力無線などが含まれ、今後も IoT 機器の普及とともに利用拡大が見込まれます。

※ローカル NW に含む/Wi-Fi、特定小電力、920MHz 帯、赤外線、QR コード、Bluetooth、DSRC

## 5G SA・6GにおけるIoT／サービス市場の実態

ローカルNW 合計回線数予測



シード・プランニング調べ

### ◆調査概要

調査対象 : 主な参入企業・事業者、ベンダー31社、サービス提供企業約301社 (合計約332社)

調査方法 : 業界関係者へのヒアリング、シード・プランニングが保有するデータ、公開情報

調査期間 : 2025年12月～2026年5月

調査実施機関 : 株式会社 シード・プランニング 通信チーム

お問い合わせ : 【株式会社シード・プランニング】

E-mail : [koho@seedplanning.co.jp](mailto:koho@seedplanning.co.jp)